



Dai I NAIKA News

三重大学病院

令和 4 年 5 月 10 日

循環器内科、腎臓内科
季刊紙【第 25 号】

発行/三重大学大学院医学系研究科

循環器・腎臓内科学

〒514-8507 津市江戸橋 2-174

TEL 059-231-5015 FAX 059-231-5201

<https://www.sv.hosp.mie-u.ac.jp/naika1/>

医局長就任のご挨拶



循環器内科 講師
藤本 直紀

この度、令和 3 年 7 月 1 日付で医局長を拝命いたしましたのでご挨拶申し上げます。歴代の医局長の先生方が細部にわたり行き届いた医局運営をされてきましたので、その伝統をしっかりと引き継がせていただこうと思います。

私の経歴について紹介させていただきます。平成 11 年に三重大学医学部を卒業し、第一内科に入局させていただきました。

大学病院での 1 年間の研修の後、松阪中央総合病院、大台厚生病院、国立三重中央病院、茅ヶ崎徳洲会病院、大学病院、上野総合市民病院、武内病院でお世話になり、平成 21 年から 3 年半米国テキサス大学で老化や運動習慣による心血管の変化に関する研究に従事しました。帰国後、心不全患者の診療、血行動態ならびに運動生理学に関する臨床研究、医学教育に従事してまいりました。

私が第一内科へ入局した平成 11 年には同期が 10 名おり、循環器・消化器・腎臓の患者さんの診察・診療、プレゼンテーションについて、同期や諸先輩にアドバイスを求め、夜遅くまで試行錯誤していました。第一内科の基本理念に『人材の育成』がありますが、当時の指導

医の先生方の熱心な御指導のおかげで、ここまで成長させていただいたと感謝しています。しかし、臨床研修の必修化、多様な働き方などの時代の流れの中で、以前と同質の指導を専攻医に提供することは困難である場合もあります。

さて、長時間労働とメンタルヘルス不調に密接な関係があることから、医師に関しても、令和 6 年 4 月から「医師の働き方改革」が適用されます。年間の上限残業時間制限に加え、連続勤務時間制限・勤務間インターバル規制等が規定されることから、我々の業務に影響がでるのも必至だと思われます。三重大学病院においては、勤怠管理と院外からのカルテアクセスを可能にする目的で iPhone が医師に支給され、以前とは異なる働き方が始まりつつあります。

教育に関しては、引き続き、専攻医の研修中に英文症例報告を目指し、経験豊富な指導医から臨床・基礎研究を通して研究精神を学び、希望者にはキャリアを見据えた国内・国際留学も可能となっています。また、各種専門医、指導医等の取得に際しても、サポートさせていただきます。

先生方におかれましては、日頃から多大なるご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。今後ともご指導賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

新病棟医長ご挨拶

2021 年 10 月より、前任の香川芳彦先生から引き継いで循環器・腎臓内科病棟医長を拝命致しました 藤田 聡 と申します。早いもので拝命後はや半年が経過致しました。2002 年に三重大学を卒業後、循環器内科医として臨床・研究の研鑽を積ませて頂き、2012 年以降は不整脈診療・臨床研究に専従させて頂いております。

この間に循環器診療は大きく様変わりしてきており、特に小生が携わっております不整脈診療は、アブレーション治療の進歩、治療成績の向上や、ICD、リードレスペースメーカー等新規デバイスが投入され治療が刷新されてきております。また構造的な心疾患に対するインターベンションの進歩は目覚ましく、重症大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)の当院における治療実績はすでに 5 年にわたり、また昨年には機能性僧帽弁閉鎖不全症に対し経皮的僧帽弁接合不全修復術(Mitra Clip®)が、卵円孔開存を有する潜因性脳梗

塞患者に対する経皮的卵円孔閉鎖術が施行可能となりました。

このように先進的治療に取り組みつつも、従来のおり虚血性心疾患、心不全、肺高血圧症等の急性期、慢性期治療も幅広く門戸を開けて対応させて頂いておりますので、先生方がお困りになられている症例、緊急症例などいつなりとお気軽に相談頂けますと幸いです。

コロナ蔓延後 2 年経過するも、まだ先の見通しが立たない暗い世の中ではございますが、このような先端的治療・研究に取り組みつつ地域医療にも貢献できるよう、スタッフ一丸となり頑張っている所存ですので、今後ともご愛顧、ご指導のほど何卒よろしくお願い致します。



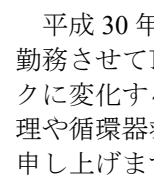
循環器内科 助教
藤田 聡



腎臓内科 医員 高橋 大輔

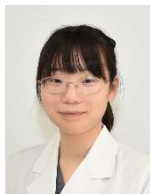
2022 年 1 月より腎臓内科医として勤務させていただいております。三重県には 10 年ぶりに帰って来ました。以前は臨床工学技士として現在の四日市羽津医療センターで透析を中心に 9 年ほど勤務し、その後大分大学に学士編入しております。医師となつてからは中京病院、名古屋第二日赤で勤務し現在に至ります。微力ではございますが精進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介



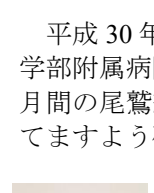
循環器内科 医員 森 洋樹

平成 30 年卒で、今年 4 月から三重大学病院で循環器内科医として勤務させて頂いております、森洋樹と申します。済生会松阪総合病院で初期研修を行った際にダイナミックに変化する血行動態に介入できる循環器内科の魅力に惹かれ、入局させて頂きました。重症心不全の管理や循環器救急の分野を中心に勉強させて頂ければと思います。今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



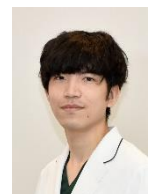
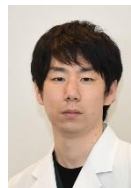
腎臓内科 医員 森 睦貴

平成 30 年卒業の森睦貴と申します。済生会松阪総合病院で初期研修を終え、内科後期研修医になるタイミングで第一内科に入局しました。後期研修として 2 年間同病院に従事し、今年 4 月から腎臓内科医として三重大学病院で勤務させていただいております。まだまだわからないことばかりで迷惑をおかけしますが、精進してまいりますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



循環器内科 医員 柳澤 将史

平成 30 年卒の柳澤将史と申します。令和 4 年 4 月より三重大学医学部附属病院に勤務させていただいております。桑名市総合医療センターで初期研修、後期研修を行い、3 ヶ月間の尾鷲総合病院での勤務を経て現在に至ります。至らぬ点が多いかと思いますが、少しでもお役に立てますよう研鑽に励んでいく所存です。今後とも御指導御鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



循環器内科 医員 山下 大輝

諸先生方に於かれましては、平素より大変お世話になっております。4 月より三重大学病院に着任致しました山下大輝と申します。昨年度までは市立四日市病院循環器内科にて勤務しておりました。まだまだ若輩者で先生方には多々迷惑をおかけするかと存じますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ワンポイントレクチャー MitraClip について



循環器内科 助教
石山 将希

MitraClip®を用いた経皮的僧帽弁接合不全修復術は、外科手術が困難な僧帽弁閉鎖不全症患者さんに対する新しいカテーテル治療です。2018 年に New England Journal of Medicine に COPAT 試験という臨床試験の結果が掲載されました。心機能の低下した患者さんに対する MitraClip®を用いた治療は、薬物療法のみが行われた場合と比べて生命予後を改善し、心不全による入院を有意に減少させました。

左室駆出率の低下した機能性僧帽弁閉鎖不全症の患者さんにとって非常に良い治療と思われ、中等度以上の僧帽弁逆流がある患者さんのお役に立てる治療となっておりますので、お困りの患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡いただけますと幸いです。

循環器内科、腎臓内科救急ホットライン

三重大学病院循環器内科、腎臓内科連絡先（直通）

内科外来：059-231-5146

病棟：059-231-5101

FAX：059-231-5518

研究棟：059-231-5015

患者様の紹介、相談にご活用ください。
本機関誌に関するご意見、ご質問は下記メールアドレス、または当科 HP まで。
naika1@med.mie-u.ac.jp



第一内科ホームページをリニューアルしました

<https://www.sv.hosp.mie-u.ac.jp/naika1/>



三重大学病院循環器内科、腎臓内科

～患者様をご紹介ください～

1. FAX 新患予約

「診療予約申込書」（三重大学医学部附属病ホームページ <http://www.hosp.mie-u.ac.jp> の「医療機関の方へ」からダウンロード可）に必要事項を御記入の上、FAX 059-231-5541 に送信してください。15 分以内に折り返し FAX で診療予約の回答をさせていただきます。

2. 緊急受診、ご相談等

循環器、腎臓内科救急ホットラインへお電話下さい。
病棟医長が直接対応させていただきます。

循環器内科 腎臓内科 外来担当医表

		月	火	水	木	金
循環器	初診	土肥 薫 栗田泰郎	藤本直紀 香川芳彦	岡本隆二 藤田 聡	大森 拓	中森史朗 荻原義人
	再診	岡本隆二 藤本直紀 栗田泰郎 森脇啓至 石山将希 廣田有美 (デバイス 外来)	土肥 薫 荻原義人 村上弘明 中森史朗 (腫瘍循環器 外来)	岡本隆二	香川芳彦 杉浦英美喜 佐藤 圭	藤田 聡 荻原義人 佐藤 徹 位田瑞貴 (腫瘍循環器 外来)
腎臓	初診	齋木良介	村田智博	村田智博	片山 鑑	(休診)
	再診	片山 鑑	平林陽介	齋木良介	(休診)	村田智博 平林陽介